

みんなで考える防災プロジェクト

# 防災意識調査2022の集計結果 (2023年2月)

下目黒五丁目自治会

## 防災意識調査2022の回答総数は131票となりました。ご協力ありがとうございました。

### 調査期間

- 2022年11月6日(日)～2022年12月10日(土)

### 対象

- 下目黒五丁目自治会区域にお住まいの方

### 回答方法

- 下五自治会行事に直接持参
- オンライン (Googleフォームに回答)
- FAX
- 下五自治会事務所の郵便受けに投函又は郵送
- 下五自治会長宅の郵便受けに投函又は郵送

### 調査内容① 防災について

- 地震、暴風、豪雨、大雪、洪水、高潮、津波、噴火等の自然災害に対して不安を感じているか
- 何らかの防災対策をしているか
- 具体的に行っている防災対策について
- 自然災害や新型コロナウイルス感染症の蔓延など、不測の事態への対策にご自身が取り組むために、どのような情報があるとより積極的に備えようと思うか
- 災害が起こったときに協力し合える相手

参考：前回2020年度防災意識調査の結果

右記QRコードからご覧ください

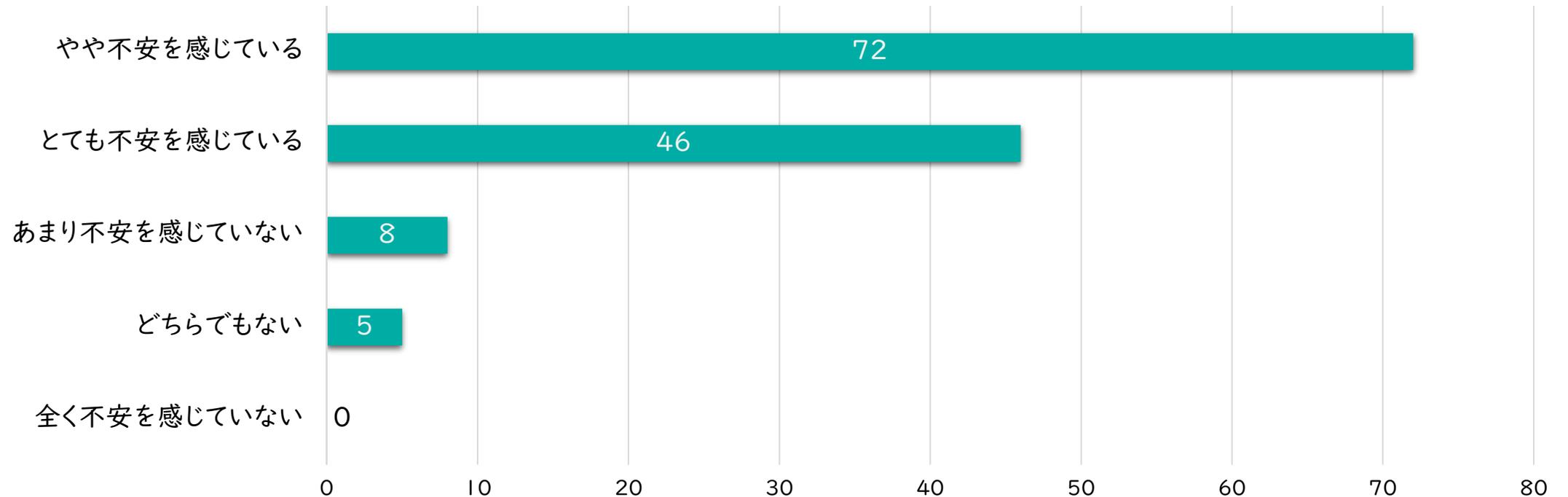


### 調査内容② 下目黒五丁目自治会について

- 下五自治会の行事としてこれまでに参加したことがあるもの
- 下五自治会の行事として参加したいと思うもの
- 下五自治会の活動として他にどのようなものがあれば参加したいか
- 回答者の年齢(世代)
- 回答者の属性

## Q. 地震、暴風、豪雨、大雪、洪水、高潮、津波、噴火等の自然災害に対して不安を感じていますか。

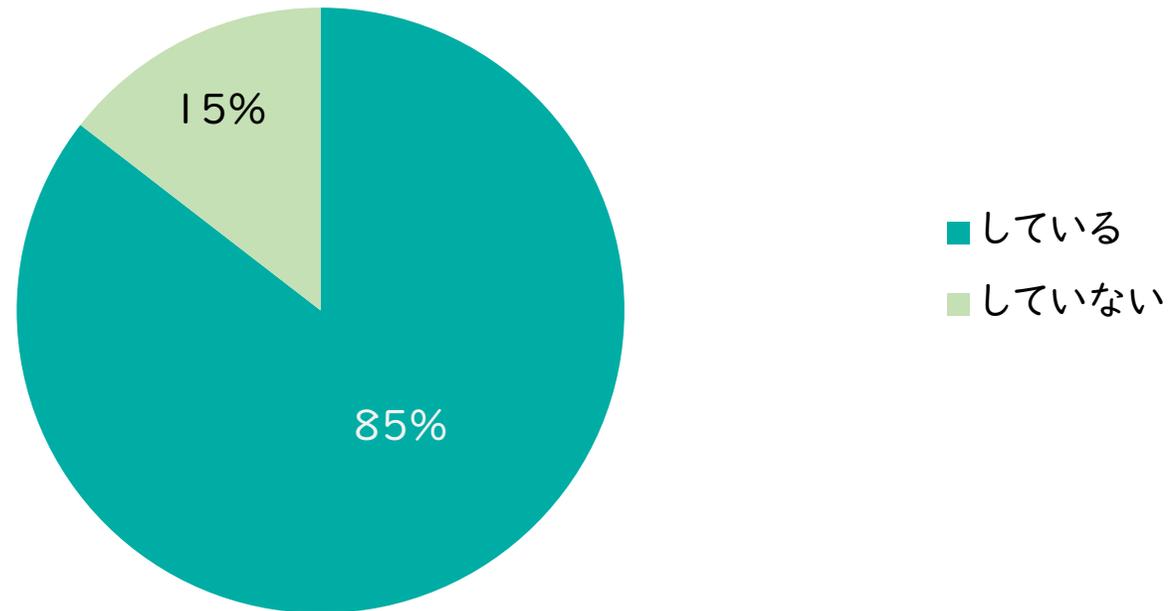
(単一回答、n=131)



前回(2020年度)の防災意識調査の結果では、被害に遭うことを想像したことがある災害のトップ3は、「地震」、「竜巻、突風、台風など風による災害」、「豪雨・洪水」でした。

## Q. 何かしらの防災対策をしていますか。

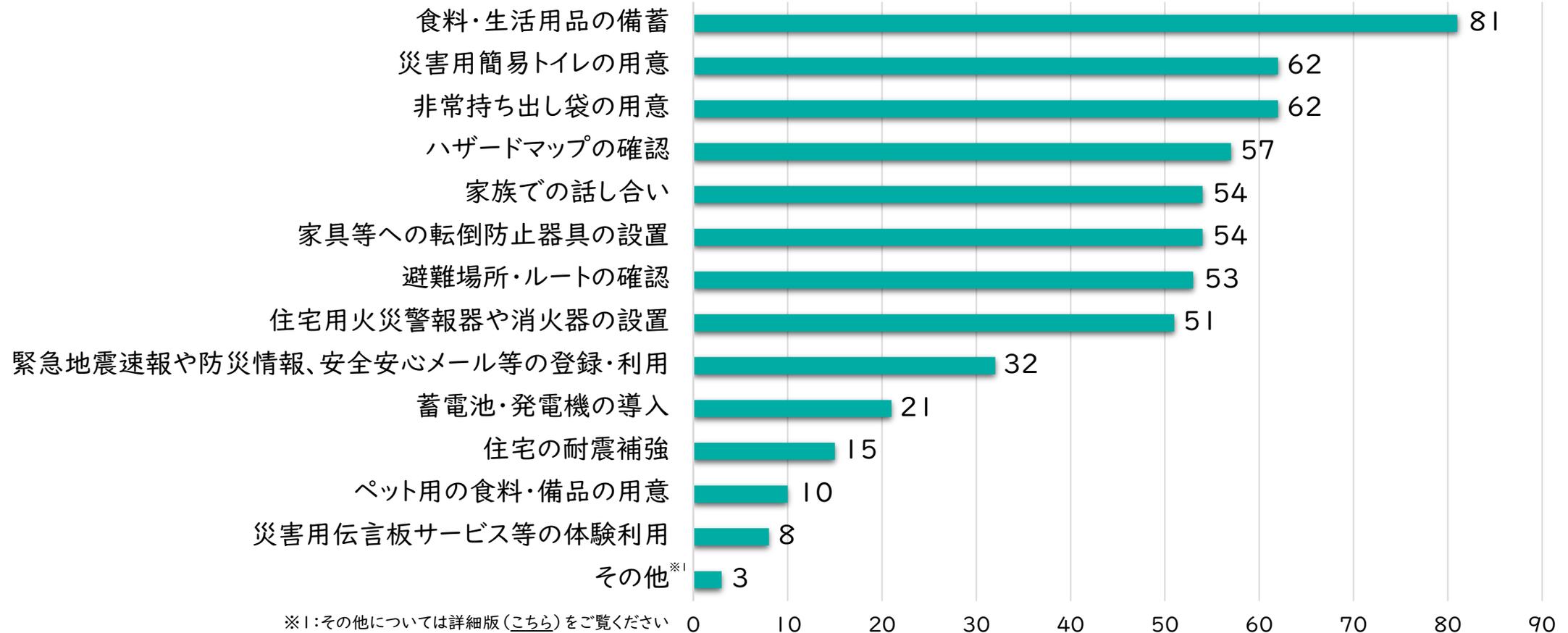
(単一回答、n=131)



8割以上の方が、何かしらの対策をしていると回答しています。災害への不安をあまり感じていない又はどちらでもないとした方も、防災対策はされていることがわかりました。前回の防災意識調査の結果でも、何かしらの対策をしているが86%、対策をしていないが16%と概ね同様の結果でした。

## Q. 具体的に行っている防災対策について、この中からいくつでもあげてください。

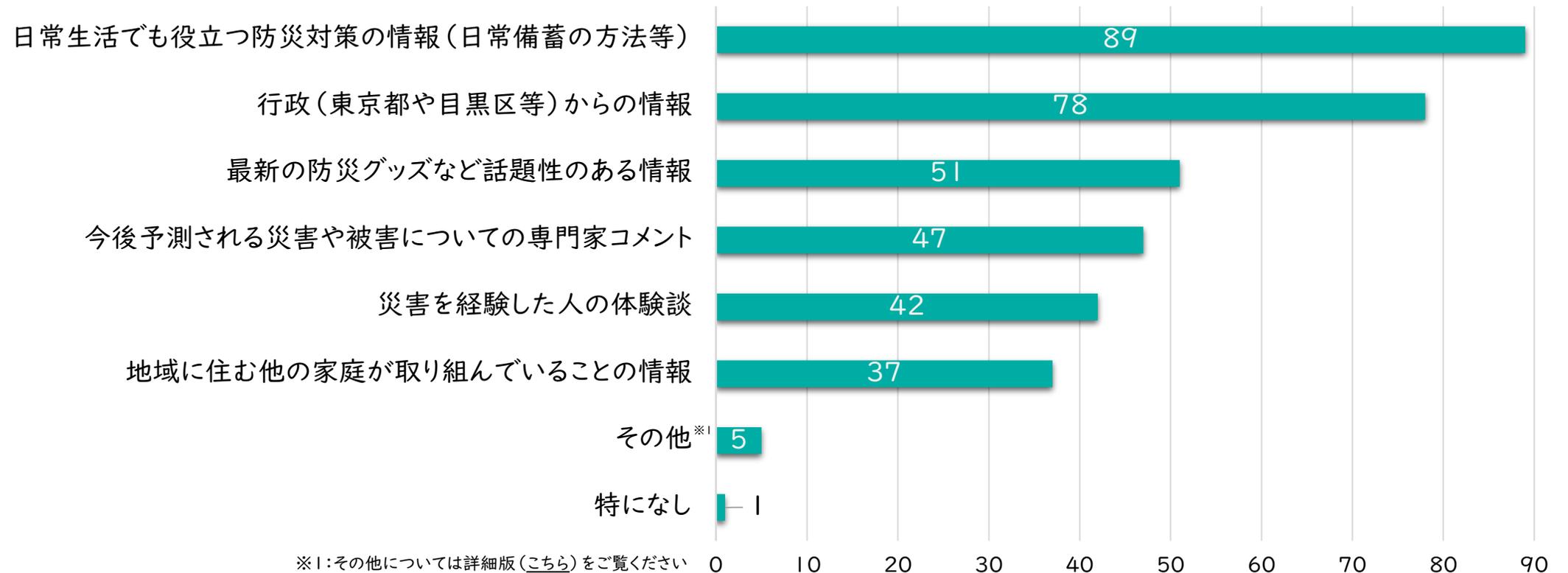
(複数回答、n=112)



その他コメントとしては、カセットコンロや水、薬、お金の用意がありました。また、前回の調査では、充電器具の用意や車のガソリンをなるべく満タンにする等の回答がありました。生活スタイルは様々ですので、それぞれの視点での対策が感じられます。

Q. 自然災害や新型コロナウイルス感染症の蔓延など、不測の事態への対策にご自身が行き組むためにどのような情報があるとより積極的に備えようと思いますか。この中からいくつでもあげてください。

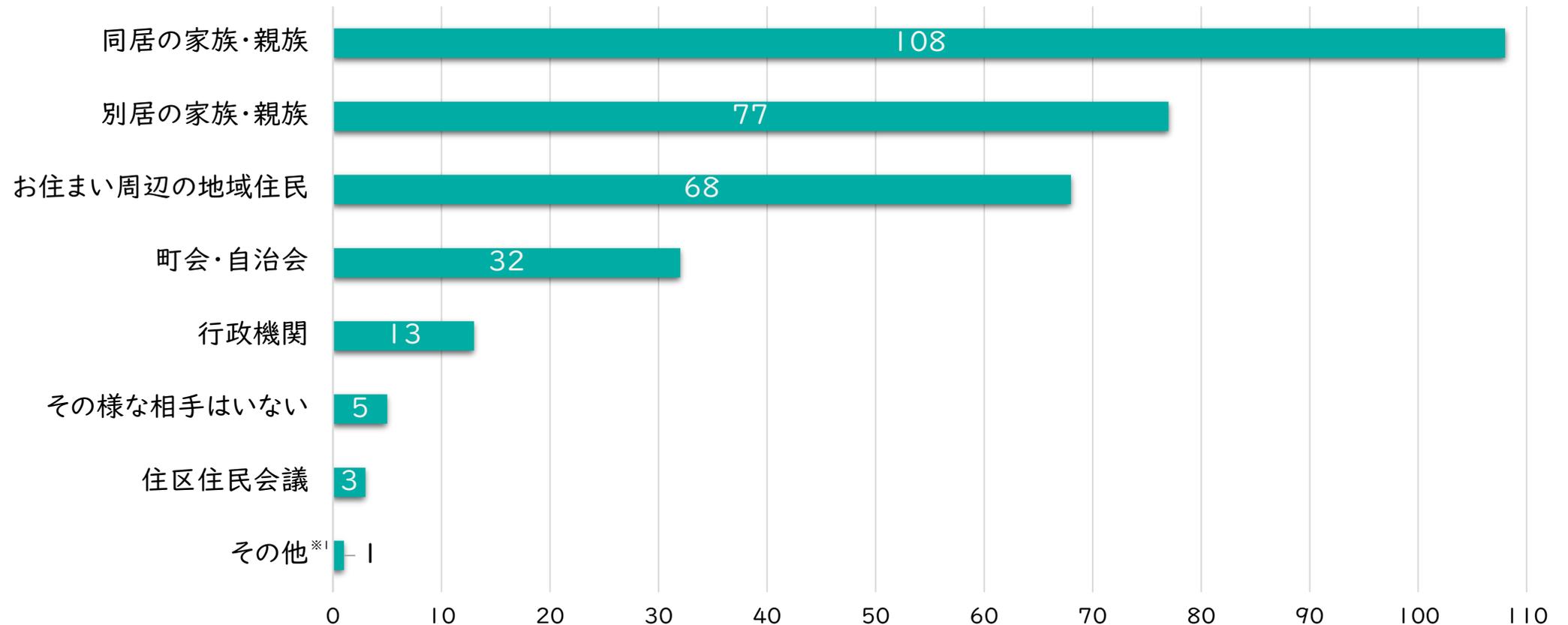
(複数回答、n=120)



今回調査からの新設の問いでした。情報化社会として個人でも多くの情報入手できる状況ではありますが、行政からの情報提供や周知への期待が伺えます。知っておくべき情報に加えて、時代にあった情報や日常生活の中での対策に取り入れられる情報、起こりえることを考えることにつながる情報の必要性を感じます。

## Q. 災害が起こったときに協力し合える相手を、この中からいくつでもあげてください。

(複数回答、n=130)

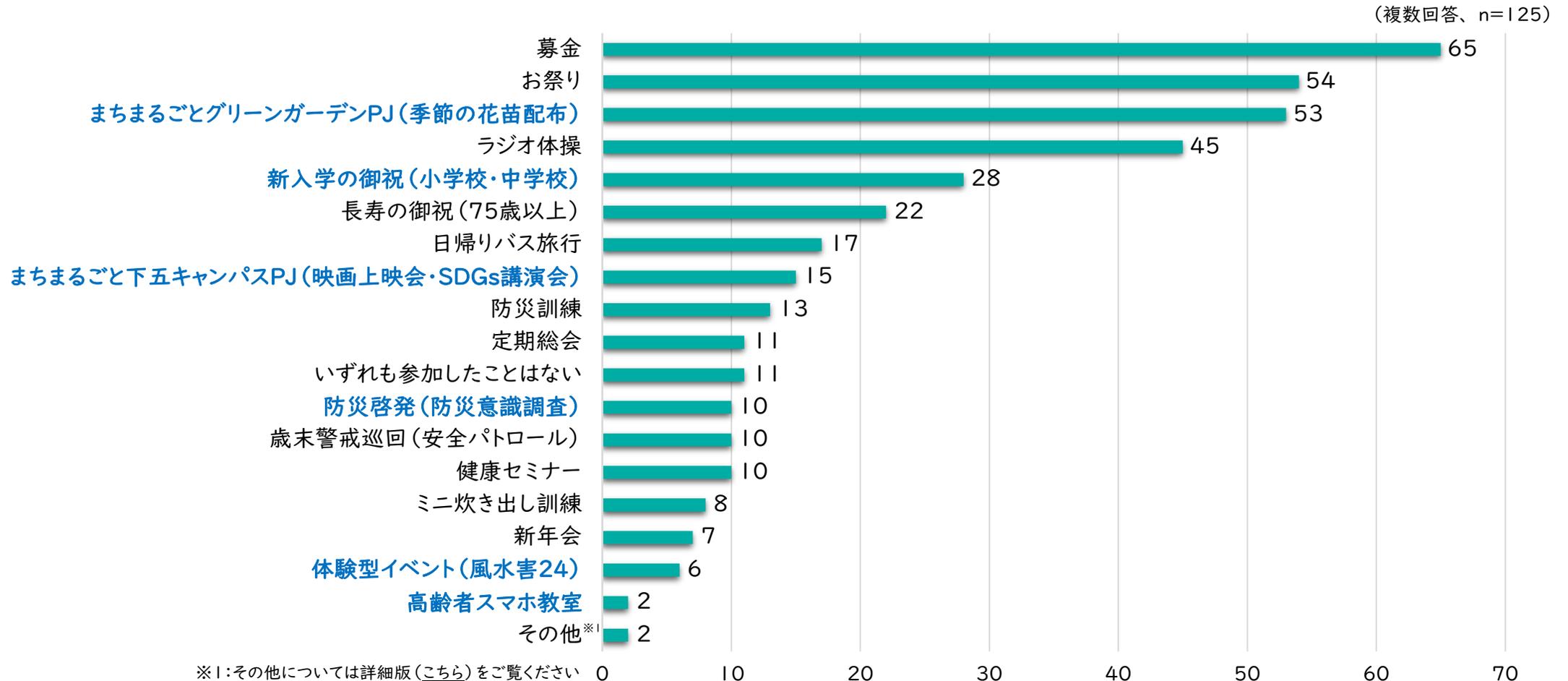


※1:その他については詳細版(こちら)をご覧ください



住んでいる周辺の地域住民同士(町会・自治会含む)でお互いに協力できる関係づくりが、地域での災害への備えとして大切なことがわかります。また、平時にこそ行政機関との連携を進め、地域の防災啓発を進めておくのが良さそうです。

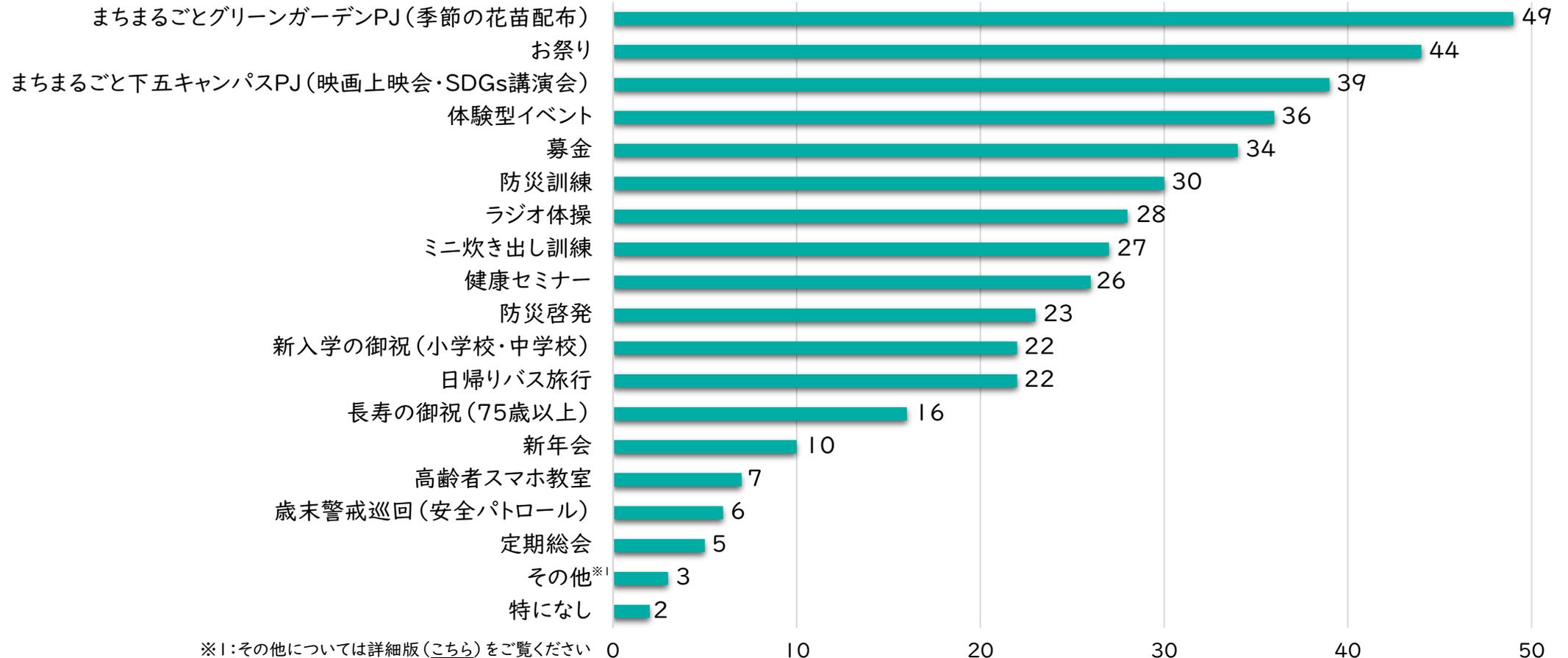
## Q. 下五自治会の行事としてこれまでに参加したことがあるものを、この中からいくつでもあげてください。



！ 行事への参加傾向は、前回の防災意識調査に近似(募金、お祭り、ラジオ体操、長寿の御祝が前回調査での上位4つ)していますが、コロナ禍(2020年~2022年)の3年間で取り組んだ新規プロジェクト(上記青字)への参加もあり、「いずれも参加したことはない(前回最多)」の回答は少なくなりました。

## Q. 下五自治会の行事として参加したいと思うものを、この中からいくつでもあげてください。

(複数回答、n=115)

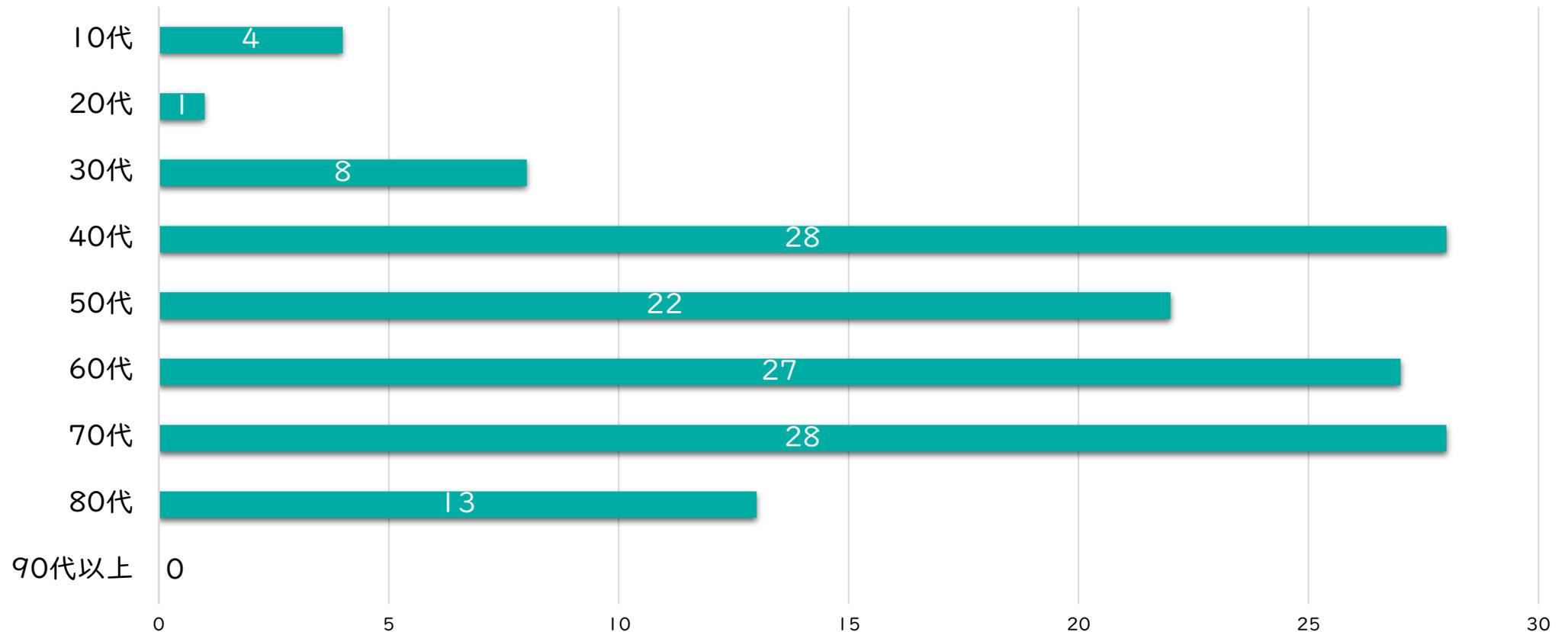


お祭りへの期待の高さが伺えます。コロナ禍では過去3年間(2020年~2022年)に渡り、地域のお祭りを開催出来ていないので、2023年度は再開の検討を進めていきます。



## Q. あなたの年齢（世代）をお答えください。

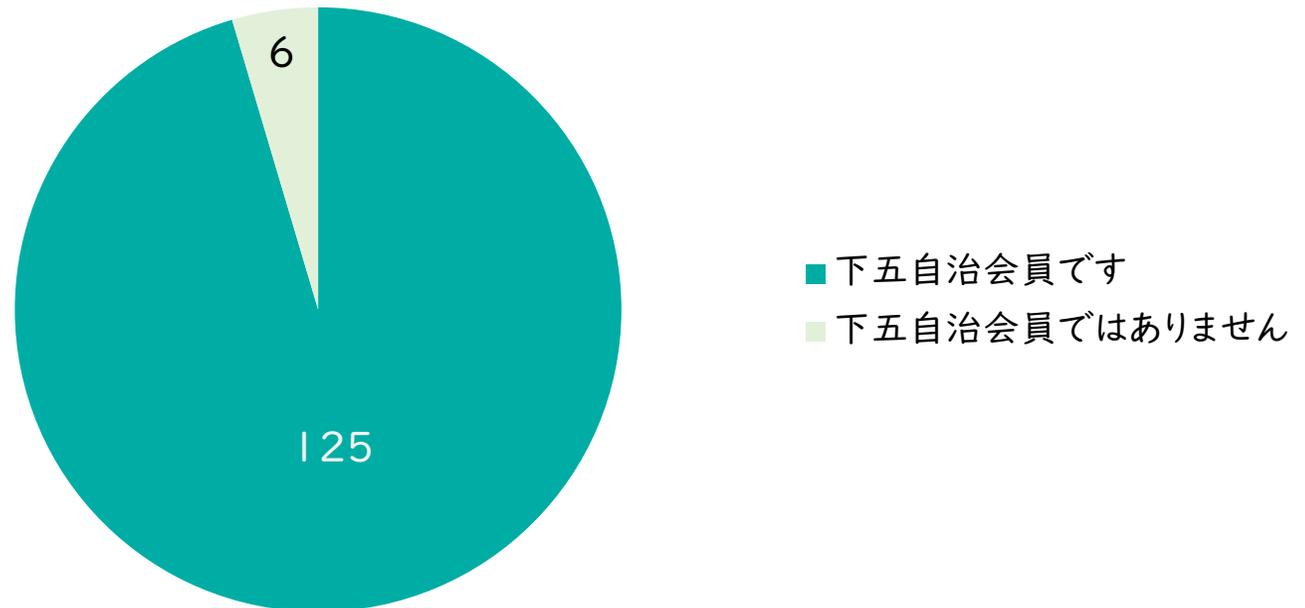
(単一回答、n=131)



前回の防災意識調査の結果でも同様の傾向ですが、20代・30代の若年層へのアプローチの弱さが回答傾向にも表れているように感じます。  
会員のみならず、非会員の地域住民を含め広く近隣の方々に、下五自治会等の地域での活動を知ってもらう機会を他の地域団体等とも連携して進めていきます。

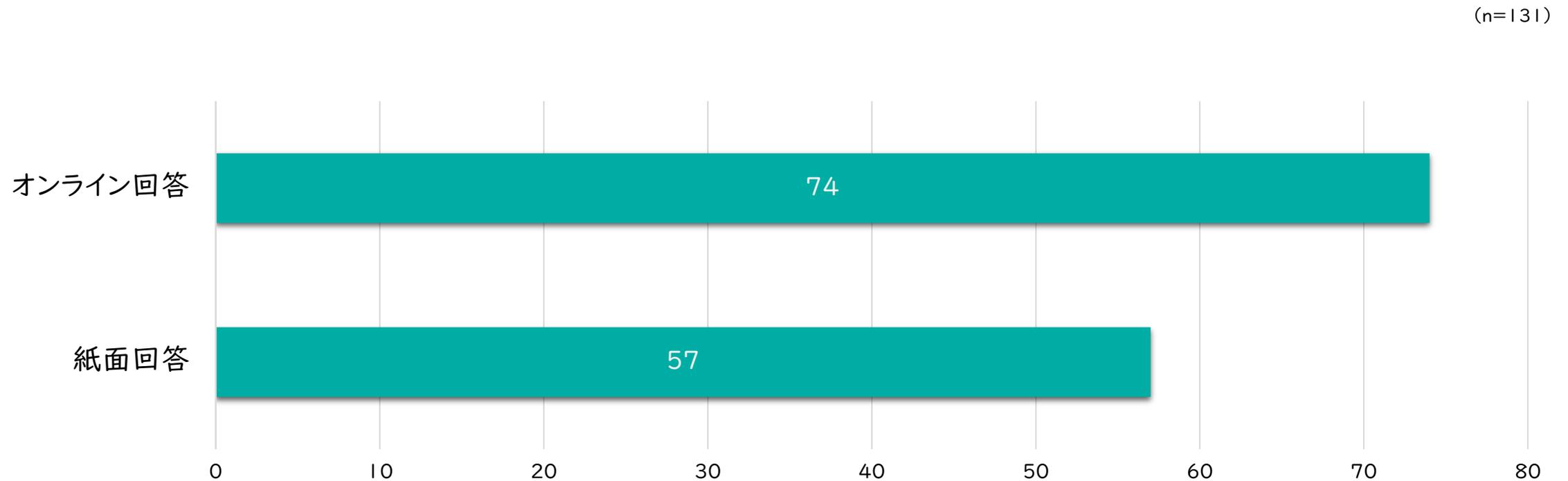
## Q. あなたは下目黒五丁目自治会員ですか。

(単一回答、n=131)



今回の調査は、回答対象者を下目黒五丁目自治会区域の方としたこともあり、大半が下五自治会の会員からの回答となりました。なお、下五自治会員とは、下目黒五丁目自治会としての会費を納めている方のこととなります。

## (参考) 回答方法についての実績



今回の調査は、オンライン（Googleフォーム）での回答に加えて、回覧板で配布した紙面での回答（受付方法は、行事の際に持参、自治会事務所の郵便受けへの投函、会長宅への投函、FAXなど）としていました。

## (最後に) 下目黒五丁目自治会からのお願い

### 企画メンバーや行事ボランティア等の募集

- ✓ 下目黒五丁目自治会では、地域でのコミュニティづくりと住みよいまちづくりを地域の皆さまと一緒にすすめていきたいと考えています。学生から大人まで地元で何かしてみたいという気持ちを一緒に形にしてみませんか？

企画メンバー： 新規プロジェクト等を企画段階から一緒に考えるメンバー  
(新規アイデアの検討や既存活動のブラッシュアップ等、役員と一緒により良い活動を考えてくれるメンバーのこと)

行事ボランティア： お祭りや季節の行事等をスポットで手伝ってくれるメンバー  
(お祭りだけ、ハロウィンだけ等、好きなものだけでOKです)

スキルボランティア： チラシデザインや動画制作等、広報面で協力をしてくれるメンバー (デザイン系以外も歓迎です)

- ✓ ご協力頂ける場合は、以下のQRコードのGoogleフォームからお知らせください。下五自治会区域又は周辺に在住・在学・在勤の方からのご連絡をお待ちしています。



←ご連絡は左記QRコードの  
Googleフォームよりお願いします

### 下五自治会の活動に関する情報周知

- ✓ 下目黒五丁目自治会では、回覧板と掲示板のほかにホームページやTwitter、Facebookを使い、日ごろの活動等について情報を発信しています。もし、SNSをされている方は、下五自治会のSNSのフォローをお願いします。(他の町会・自治会のアカウントからのフォローも歓迎です)



ホームページ  
shimomeguro5.tokyo



Twitter  
@shimomeguro5



Facebook  
@shimomeguro5



下目黒五丁目自治会の役員会は約20名のメンバーで構成されています。現在は40代が2名で、その他は60代以上です。子育て世代のニーズにもあう行事等を企画・実施するためには多世代での力が必要です。できる時にできる事・やりたい事で良いので、ぜひご一緒いただける方のご連絡をお待ちしています。